

校長室だより

夢に向かって共にがんばる児童の育成

児童数 343名 No.16

令和4年10月12日 文責 校長 城戸 幸一

6年生 修学旅行 ～長崎 平和の学び～

10月6日(木)・7日(金)、6年生は長崎に1泊2日の修学旅行に行きました。

目的は、平和についての学び、長崎の歴史と文化についての学び、そして、友達と協力して楽しい小学校の思い出を作ることです。

1日目は、平和についての学びです。まず、平和学習として、語り部の羽田さんから被爆体験の話をお聞かせいただきました。1945年8月9日長崎への原爆投下の日のできごとを克明にお話しいただきました。みんな、真剣に話を聞き、戦争の悲惨さ、平和の大切さを実感しました。その後、平和公園の平和祈念像の前で平和集会を行いました。平和宣言をし、東脊振小のみんなの平和への思いをのせた折鶴を捧げました。午後からは、平和についての学びを深めるフィールドワークです。各班で協力し、長崎の原爆遺跡等を歩いて見て回り、学習しました。山里小学校、如己堂、浦上天主堂、山王神社の一本柱鳥居、城山小学校、原爆落下中心地、原爆資料館を見て回りました。

<平和学習>

<平和集会>

<浦上天主堂>

<一本柱鳥居>

<原爆資料館>



あっという間に1日目が終わりと、その日は長崎のホテルに泊まりました。楽しく食事をした後の自由時間は、ホテルの部屋で友達と話したり、遊んだりとても楽しそうに過ごしていました。

2日目は、長崎の歴史と文化を学ぶフィールドワークでした。長崎歴史文化博物館、立山防空壕を見学した後は、小雨でしたが、友達と長崎の町を駆け回りました。眼鏡橋、出島、中華街、大浦天主堂、グラバー園。地図を片手に、グループで協力して長崎の観光名所を回りました。昼食は、ホテルで、おいしい皿うどんを食べ、フィールドワーク中は、名物のチリンチリンアイスをおいしそうに食べている子もいました。そして、ゴールした子供達は、お家の人にいろいろなお土産を買っていました。きっと、お土産と一緒に楽しかった修学旅行の思い出をお家の人に、たくさん話してくれたのではないかと思います。6年生全員参加の思い出深い修学旅行になったと思います。

<ホテル>

<長崎歴史文化博物館>

<立山防空壕>

<眼鏡橋>

<出島>



<中華街>

<グラバー園>

<大浦天主堂>

<チリンチリンアイス>

保護者のみなさま
修学旅行の準備、事前の体調管理等、ご協力ありがとうございました。おかげで全員参加の修学旅行ができました。今後共ご協力よろしくお願いたします。



全国学力・学習状況調査(国・算・理)の結果について

4月に実施した全国学力・学習状況調査(6年生のみ実施)の結果が出ました。6年生に個人結果票を配布しています。この結果は、すべての学力を図るものではありませんが今後の家庭での学習等に役立てていただければと思います。また、本校の平均回答率は、全教科で全国・県の平均回答率を下回る結果でしたが、設問によっては県の平均を上回る点もありました。各教科の概要等については、以下のとおりです。

国語では、「必要なことを質問し、話し手が伝えたいことを捉える問題」、「物語の人物像を具体的に想像する問題」、「表現の効果を考える問題」等では県の平均を上回っていましたが、「言葉には相手とのつながりがあることを捉える問題」や「文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付ける問題」等では県の平均を下回っていました。授業の中でも、友達の発言を聞き、発言の意図や良い点を考えさせたり、感想や意見を発表させたりする機会などを通して育てていかななくてはいけない力だと感じました。漢字については「親しむ」が書けていない児童が多かったです。漢字の多様な読み方、使い方についての学習がポイントになると思いました。

算数では、「数量が変わっても割合は変わらないことを問う問題」では県の平均を上回っていましたが、「表の意味を理解し、全体と部分の関係に着目し、ある項目に当たる数を求める問題」、「加法と乗法の混合したポイント数の求め方を解釈し、ほかの場合のポイント数を求める問題」、「図形を構成する要素に着目して図形を答える問題」等では県の平均を下回っていました。算数については、現在、校内研究として各学年で研究授業等を実施しながら、子供達により分かりやすく、必要な力を育てる授業の工夫や改善に取り組んでいます。

9月14日(水)2年1組の算数の研究授業(「図を使って考えよう」)に引き続き、9月28日(水)には、3年2組の算数の研究授業(「分数」)を行っています。テーブルを使って、 $1/2m$ についての説明をグループで考え発表するという分数の定義について学ぶ授業でした。授業では、子供達はよく考え、友達と話し合い積極的な学習が展開されました。今後もこのような取り組みを通して、子供達の学力向上を図っていきたいと思っています。



また、少し先になりますが11月18日(金)5時間目に、6年1組で算数の研究授業を予定しています。この研究授業は周辺の学校に紹介する公開授業としており、校内及び周辺学校職員の参観と授業終了後の授業研究会参加を予定しております。そのため、11月18日(金)は、6年1組児童は5時間目終了後下校、6年1組以外の児童については、給食終了後下校となりますので、よろしく願いいたします。時間の詳細については、後日、文書にてお知らせいたします。

理科では、「メスシリンダーの正しい使い方」は、県の平均を上回っていたものの、「メスシリンダーの名称」は県の平均を下回っていました。また、「自然の事物・現象から得た情報を、他者の気付きの視点で分析して、改善し自分の考えをもち、その内容を記述する問題」や「自分で発想した実験の方法と、追加された情報を基に実験の方法を検討、改善し、自分の考えを記述する問題」等は県の平均を下回っていました。いずれも、思考・判断・表現力を問う問題です。実験や観察後のまとめの中で、分析や考察を行い、結果をまとめていく学習の中で、そういった力を育てていきたいと感じました。

児童質問紙の夢や目標、規範意識、家庭学習について肯定的回答は以下のとおりでした。

項目	本校 %	県 %
難しいことでも挑戦していますか。	62.9	76.4
自分には、よいところがあると思いますか。	82.2	78.8
将来の夢や目標がありますか。	72.6	80.4
携帯電話、スマートフォンやコンピューターの使い方について家の人と約束したことを守っていますか。	77.4	70.8
人が困っているときには、進んで助けていますか。	87.1	90.3
いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。	96.8	97.1
学校の授業時間以外に、普段(月曜から金曜)1日当たりどれくらいの時間勉強していますか。「2時間以上」	56.5	54.9